

平成28年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	歩いてつながる地域の輪
事業主体 (連絡先)	生坂村役場 健康福祉課 (0263-69-3500)
事業区分	保健・医療・福祉の充実
事業タイプ	ソフト事業
総事業費	971,968円 (うち支援金: 728,000円)

事業内容

<適切かつ効果的なウォーキングの伝達>
松本大学田邊講師と学生の指導のもと、ウォーキング教室10回開催。

<ウォーキングの啓発活動>
主に、村民を取り上げた通信と、ロゴ入りグッズによる広範な広報を実施。

<血圧計を各地区へ配置>
ウォーキングの効果を図る一つの基準としての血圧を気軽に測定できるよう、各地区での測定環境を整えた。

事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

<適切かつ効果的なウォーキングの伝達>
教室前後で実施した体力測定では、一部の項目で、コースを活用したロングウォークやインターバル速歩による効果が認められた。

<ウォーキングの啓発活動>
年代や健康に対する関心の高さを問わず、村民に本事業をアピールする機会を作ることができた。

<血圧計を各地区へ配置>
地域で血圧測定をできる環境を設けることで、健康に対する関心をもつ機会を提供できた。

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

ウォーキングの方法を習得した村民や、ウォーキング習慣のある村民が、地域におけるウォーキング普及の核となり、他の住民へ波及するような取組を工夫して行う。



【ウォーキング教室】

【目標・ねらい】

- ①適切かつ効果的なウォーキングの伝達
- ②本事業が村民に広く認知される

※自己評価 【B】

【理由】

正しい歩き方によって、教室参加者は効果を実感できた。教室参加者から協力を得ながら、広報活動を通して認知度は上がった。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた

「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある